

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

6人中回答6人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	6	0	0	運動するときは公共の広場等を使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	0	0	6	指導室が二階のため階段の上りおりの際には職員が後ろにつきサポートしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	5	1	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	6	0	0	実施した結果をHP及び、広報誌に記載予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	0	1	5	第三者評価は受けておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	6	0	0	社内外の研修に参加し、職員の資質の向上に努め ている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	アセスメントシートを活用し、保護者様と連携しなが ら、お子様にあった計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	月1～2回プログラムに関するミーティングを行って いる。全員の参加が難しい時には、決まった内容等を連 携し周知しながら取り組んでいる。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	6	0	0	季節ごとの行事を取り入れたり、お子様の状況など に配慮しながら、プログラムを工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	4	2	0	前月に会議を行い、休日や、長期休暇のプログラ ムを作成し、企画の確認等を行っている。 急な休み等の対応が難しい時もある。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	6	0	0	障がいの状態や年齢に合わせて、個別活動と集団活動 を組み合わせ計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	6	0	0	情報共有、役割分担は必ず行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか	2	4	0	翌日の朝のミーティング等で振り返りを行って から、支援に入るように心がけている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	日々の支援の記録は毎日行っている。 その際に気づきがある場合は職員一同と話し合い をし、検討・改善を行っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	モニタリング会議を行い、計画の見直し等を話し合いながら判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	自立に向けた取り組みや余暇活動等に力を入れている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0	4	2	サービス担当者会議未実施 開催する場合は参加予定 しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	学校と行事の共有や情報共有し連携を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	6	0	現在は医療的ケアが必要なお子様のご利用がありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	6	0	情報共有を行えるところと行えないところがあるため、連携を図れるよう努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	放課後等デイサービスで行ってきた支援内容等を、移行する事業所に提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	6	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	0	0	兄弟等を招いて一緒に活動する機会はあるが、機会を増やしていけるよう今後検討していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	できる限り保護者様とは面談をさせていただき共通理解を図っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	0	保護者会等を行っていきながら、情報の共有を図っていけるようにしていく。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時には丁寧な説明を心がけている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	保護者様からの申し出があった場合等、使用な助言や情報の提供を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情窓口を設置し、重要事項説明書にも記載し、ご説明している。 また、掲示板にて苦情窓口をお知らせしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月おたよりを配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	0	今後取り入れていきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各種マニュアルは策定している。また職員でマニュアルの内容の研修を行っている。保護者には周知できていないので、今後機会を作る。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年に2回以上避難訓練を行っている。 地震・火災・を想定して実施。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	社内・外にて虐待研修を行っている。 虐待チェックリストを使って適切な対応ができるようにしている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束が必要なケースはまだないが、身体拘束を行う際のやむを得ず行う場合に必要措置等について研修を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	保護者様から必要性を伺った場合には、徹底して対応を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハット事例はその都度職員間で話し合い再発防止に努めている。